



**「子どもの教育が世界を変える®」という信念のもと、ルーム・トゥ・リードは、すべての子どもたちが「学び、読み、成長する場所」を持ち、非識字とジェンダー不平等のない世界を実現し、持続的な変化を生み出すことを目指しています。**

世界的な学習危機の中にあっても、ルーム・トゥ・リードは、非常に困難な状況下で教育を持続可能にする確かな方法を持っています。ルーム・トゥ・リードの使命は、子どもたちの基礎的な学習力を育むことです。私たちは、子どもたちの識字能力とライフスキルを、尊厳とジェンダー平等を包括する視点で育てます。業界を率先する実施当事者として、エビデンスに基づいた、状況に即した教材やアプローチを提供しています。ルーム・トゥ・リードは、政府、制度、プログラムのパートナーだけでなく、教育に重点を置く「投資家」にとっても貴重なパートナーです。

## 課題

- ・ 近年、子どもたちの読解力は低下しています。例えば、中・低所得国の10歳児の70%は、簡単な文章を読んだり理解したりすることができません。アフリカのサハラ砂漠以南の地域では、この割合は90%近くまで上昇しています。
- ・ 字が読めない7億7,300万人のうち、3分の2が女性です。
- ・ 歴史的に低所得の国では、高校教育を修了する割合は男子生徒100人に対し女子生徒66人です。
- ・ 2030年までに初等・中等教育を普及させるには、世界で4,400万人の新たな教師が必要とされています。
- ・ 世界の人道支援のうち、教育に費やされているのはわずか3%です。

## 識字教育プログラム

ルーム・トゥ・リードの識字教育プログラムは、子どもたちの読み書き能力を育むとともに、読書への愛情を養います。それにより、子どもたちは生涯にわたって学び続け、主体的に判断できる力を身につけることができます。質の高いカリキュラムや児童書コンテンツを現地の言語で作成し、教育者の研修と指導を行い、子どもたちが自立した読者になれるような充実した学習スペースを確立しています。

## ジェンダー平等（女子教育）プログラム

ルーム・トゥ・リードのジェンダー平等プログラムは、主に少女達を中心に、すべての思春期の子どもたちがジェンダー平等を推進するためのライフスキルを身につけられるよう支援しています。それにより、子どもたちは生涯にわたって学び続け、主体的に判断する力を育むことができます。質の高いカリキュラムとコンテンツの提供、熟練した支援を受けた教育者の提供、学習スペースの充実を図ります。ルーム・トゥ・リードのライフスキルのカリキュラムは、協力する力、逆境を乗り越える力、リーダーシップ、判断力、そして考える力の5つに重点を置いています。

## ポートフォリオ全体

ルーム・トゥ・リードは教育者や地域社会と協力して、子どもたちに革新的で尊厳のある学習アプローチを実施しています。私たちは、実証に基づいた成果を生み出し、その学びを広く共有しています。また、政府、社会、民間セクターのパートナーと協力して、学習システムの強化と変革を図り、できるだけ早く、多くの子どもたちに恩恵をもたらせるようにしています。



## 成果

**1300万人以上**

2024年に積極的に恩恵を受けた子どもたち

**4300万以上**

ルーム・トゥ・リードがこれまでに57カ国語で出版・配布したルーム・トゥ・リードの4,900以上の原作と翻案版児童書の数

**2倍**

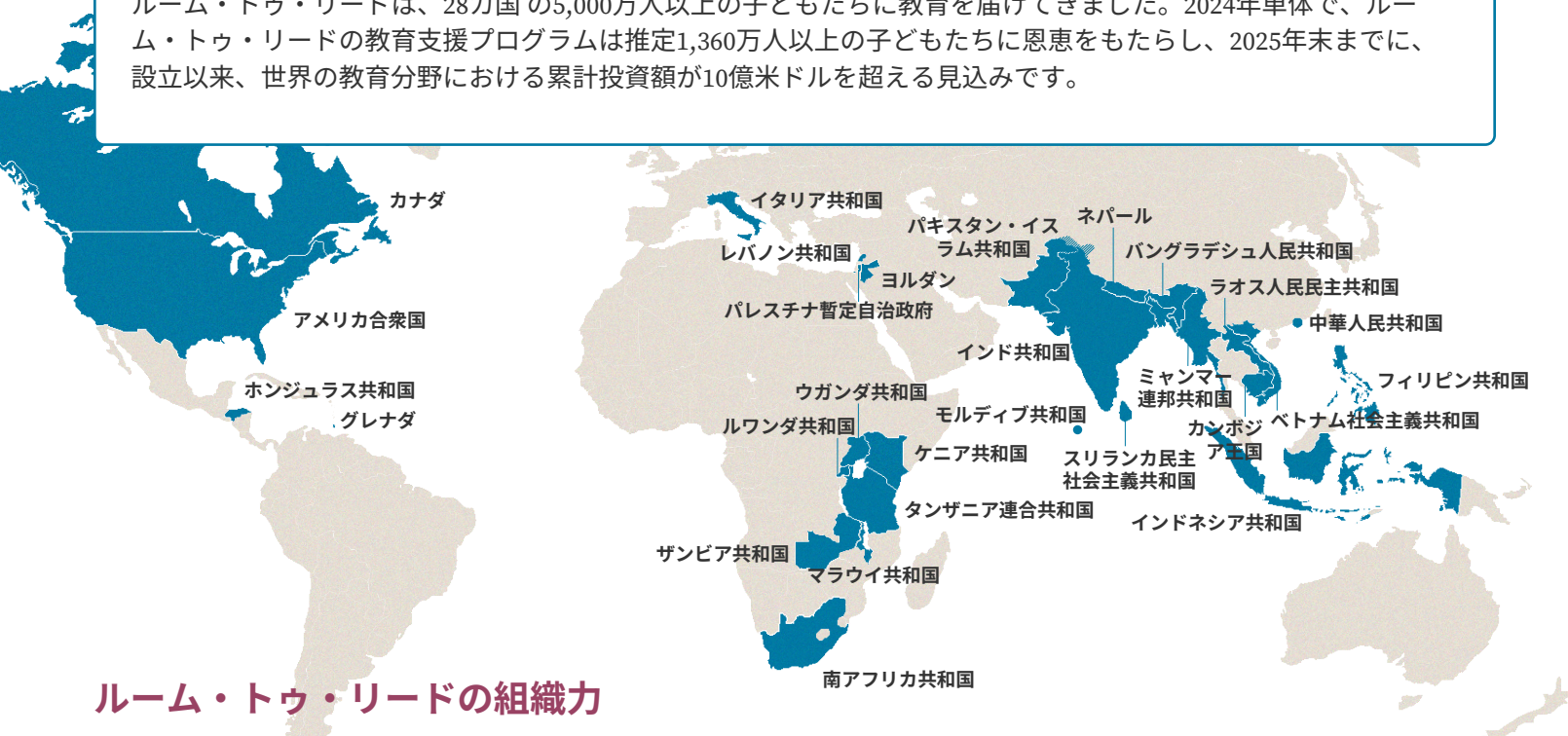
比較対象校の2年生と比較した、読解力測定における1分あたりの正解単語数

**77%**

調査対象となった女子教育プログラムの卒業生が高等教育課程に入学、または1年以内に就職した率

## 活動状況

ルーム・トゥ・リードは、28カ国の5,000万人以上の子どもたちに教育を届けてきました。2024年単体で、ルーム・トゥ・リードの教育支援プログラムは推定1,360万人以上の子どもたちに恩恵をもたらし、2025年末までに、設立以来、世界の教育分野における累計投資額が10億米ドルを超える見込みです。



## ルーム・トゥ・リードの組織力

**業界を先導する実施当事者：**識字教育とライフスキルの開発に長期的に注力してきた結果、子どもたちの基礎的な学習成果を向上させるための包括的な設計とアプローチが実現し、規模を拡大して活用できるようになりました。地域に根ざしたプログラムの実施と拡張性のある仕組みは、世界各地で成果を上げています。

**同時にローカル・地域・グローバルに：**ルーム・トゥ・リードは、リーダーシップや専門知識において分散型のアプローチを取ることで、各地域の関係者が自らの課題に応じた解決策を生み出せるよう支援しています。同時に、地域を越えた取り組みの設計や実施において、効率化と相互学習を促進しています。グローバルな展開により、各地の事例や物語、リソースを活かしながら、支援地域の取り組みを力強く後押ししています。

**尊厳第一：**ルーム・トゥ・リードが使用する言葉、パートナーや職員への接し方、そして子どもたちがプログラムの中で自己肯定感を育む過程に至るまで、すべてにおいて「思いやり」「敬意」、そして「共に学ぶことの喜び」を最優先にしています。教育を通じたジェンダー平等の実現に関する豊富な専門知識により、プログラムや事業にジェンダーの視点を取り入れることができます。

**データ主導：**ルーム・トゥ・リードのプログラムの中心となる専門的な知識やスキルは、世界中の多くの場所で役に立っています。研究とエビデンスへのコミットメントが、優先事項と投資判断の絞り込みに役立ちます。ルーム・トゥ・リードは、活動する場所や方法を慎重に見極め、学んだことを他者と共有することにも力を入れています。

**柔軟な資金調達：**ルーム・トゥ・リードのご寄付の大部分は、最も重要な場所に使われます。つまり、子どもたちにとって最も効果的な形で資源を配分し、官民のパートナーとも柔軟に連携できる体制が整っています。



## 安心してご支援ください

**健全な財務：**ルーム・トゥ・リードへの寄付金100円につき、85円が教育支援プログラムに充てられます。「チャリティ・ナビゲーター\*」より、最高ランクの4つ星を17回取得。

\*米国の非営利団体評価機関

**信頼され、国際的に認知された組織：**教育と国際支援の分野でのリーダーシップが評価され、高い評価を得ています。

- ・ ユネスコ女子と女性の教育賞
- ・ ユネスコ孔子識字賞
- ・ ハンドレッド・グローバル・コレクション:ホール・オブ・フェイム、トップ100グローバル・コレクション、アカデミー・チョイス賞学者、教育者、イノベーター、学生、指導者から成る194人の国際的な専門家パネルによる審査で、3,448の教育関連団体の中からルーム・トゥ・リードがインパクトとスケーラビリティで第1位を獲得しました。
- ・ 世界の子ども賞名誉賞
- ・ アメリカ合衆国米議会図書館リテラシー賞、ルーベンスタイン賞、特別対応賞
- ・ 「働きがいのある職場」認定
- ・ エズラ・ジャック・キーツ賞、シュナイダー・ファミリー・ブック賞、国際児童図書評議会 (IBBY) 栄誉リスト、フィリピン児童図書評議会 (PBBY) ベスト・リーズなど、書籍出版賞

## メディア

ABC・アルジャジーラ・BBC・ブルームバーグ・CBS・CNBC・CNN・フィナンシャル・タイムズ・フォーブス・グラマー・ガーディアン・NPR・ニューヨークタイムズ・ピープル・サウスチャイナ・モーニング・ポスト・シドニー・モーニング・ヘラルド・タイムズ・オブ・インド・トゥデイ・国連クロニクル・バラエティ・ヴォーグ・ウォール・ストリート・ジャーナル・ワイアード

©ルーム・トゥ・リードの写真クレジット：JDotプロダクションズ、ブルック・ハーバート、ナム・グエン



お問い合わせ: [japan@roomtoread.org](mailto:japan@roomtoread.org)

ルーム・トゥ・リード 世界各地のオフィス:コロンボ、ダルエスサラーム、ダッカ、デリー、ドバイ、ホーチミン、香港、カトマンズ、ロンドン、ムンバイ、ナイロビ、ニューヨーク、プノンペン、プレトリア、サンフランシスコ、シンガポール、シドニー、千葉、ビエンチャン、ワシントンD.C.、チューリッヒ

**Room  
to  
Read.**